



# 福井いきいき会新聞

2025年1月1日 福井市 発行 1井29-6464 責任者 日井会中 0776-28-7761 発行所

一生勉強 一生感動 一生青春 (第...)



お正月の花

## 年頭の挨拶

会長 小林久子

福井いきいき会会員の皆様、令和七年初春あけましておめでとうございます。寿の一月一日を迎えられましたこと心よりお慶び申し上げます。

令和の新年号がスタートし、早や七年になりました。福井いきいき会も年ごとに成長してまいりまして、ひとえにお世話様方、又会員皆様方の各サークル参

加力のおかげ様と思っております。有難く存じます。コロナ禍以来、世相は刻々と変化し続けデジタル化の中で時代遅れの昭和を振り返りながら、私自身何ができるかという思いが背中を押しています。いきいき会サークル活動「生涯学習」として多くの方々と触れ合いながら見つけ出そうと思っています。

昨年十一月詩人谷川俊太郎さんが他界されました(九十三歳)。日本語の素晴らしさをことばで表現され、音楽が大好きな方で、昭和生まれとして残念です。日本の美しいことばを大切にしてゆきたいですね。

昭和、平成、令和に生きて、時代を比べながら「今」の幸いを大切に、令和を受け止め「福井いきいき会」が発展し続けられます

## 新年の挨拶

名誉会長 福井康人

北陸新幹線が敦賀迄開通してから最初のお正月の二〇二五年一月、福井いきいき会の皆さんとともに、今年も楽しい一年になりますようお祈りいたします。

今は、世界中で何が起るかかわらないし、災害も容赦なく襲ってくるという大変な時代になっております。我々高齢者は、若者が安心して暮らせる社会作りを専念する義務があると思えます。そのためには、それぞれが物欲を離れて心の通える仲間作りが最も必要だと思えます。私のサークルの夜明けの会は、常に感謝と助け合いを念頭に開催しております。物価高で大変な時代を迎えておりますが、高齢者がみんなで通れ

## 新年の抱負

副会長兼事務局長 吉岡 芳夫

会員の皆様、あけましておめでとうございませう。皆様にとつて、今年一年も健康で幸せな年でありますようお祈りいたします。

さて、昨年は政治でも、社会でも、福井県にとつても大きな変化がありました。衆院選では石破首相が誕生するものの、与党の過半数の主張する政策が真剣に議論されるという好ましい国社会になってきました。社会では、生成AIが急速に発展し、仕事のやり方が根本的に変わるようなまさに産業革命の様相を呈してきました。福井県にとつては、北陸新幹線が開通し、福井駅やその周辺は、再開発で

## 新年の抱負

運営委員 佐々木 晃一

今年も絵画をご覧ください。現在よろず茶屋にて吉岡副会長の絵画に合わせ、私の収集した油絵等を掲示させていただきます。三回くらい展示変えを予定しております。

このような大きな変化の中で、我々の福井いきいき会は、今年十三年目を迎えます。サークル活動への参加者数は、毎月延べ七百名を超えるようになってきたのは、うれしいことですが、その内訳を見ると、教養系のサークルの参加者が伸び悩んでいるようです。当会のモットーは一生勉強、一生感動、一生青春です。高齢者が、社会のお荷物にならないように元気に毎日を過ごすことは、最も望まれることですが、私は、現代日本を支えている現役の方々から、将来は私もそうありたいと思われような高齢者でありたいと思っております。それは、受け身だけではなく、高齢化社会の中

で何かを学び、なにかをやるという積極的な生き方ではないかと思えます。これまでのサークル活動は、会員のためのものではしたが、教養系のサークルは、外部に対して積極的に公開するのがよいと考えています。例えば、文化祭を開いて、当会の会員が講師の歴史、科学、AI等の講演会を行うとか、子供さんを対象にした教室を開くとか、サークルをオープンにして、どなたでも参加できるようにするとか、いわゆる社会貢献をする事も望ましい活動ではないかと考えています。

みんなで知恵を絞って、当会の存在が一段と素晴らしいものになるように頑張ってくださいませう。

## 令和七年度を迎えて

企画委員長 大野 勉

福井いきいき会会員の皆様、あけましておめでとうございませう。

当会が誕生して十二年目を迎えたわけですが、

この間当会では民間のボランティア団体として二つの大きな役割を担ってきたと自負しても良いのではないのでしょうか。一つは高齢者の健康維持、もう一つは生き甲斐の提供です。そのためにも今後とも各サークルへの意欲的な参加を第一に考え、これまで以上に魅力的な活動内容にしていかななくてはならないと思っております。

「魅力的な活動とは何か」を企画委員長の責務の一つとして考える時、私は現在の主宰者主導的な技法に加え、参加者自身もこんな活動内容にして欲しいという意見や要望を積極的に提案して、全員が一体となって押し進めることだと思っております。

「一生勉強」「一生感動」「一生青春」を合言葉とする当会のサークル活動に参加するのがワクワクして待ち遠しいというようなサークルにしたいものです

## 巳年の挨拶

顧問 寺岡弘文

干支で唯一空想上の動物である龍をいただく辰(たつ)年がようやく終わり、新年二〇二五年からは巳年(みへび年)が始まります。巳年は、「復活と再生」の年と言われていますが、何か新しいことが始まるのでしょうか?希望的観測に過ぎませんが、世界の独裁国家の独裁者達が駆逐されて、各国の住民が夢と希望を持つて暮らせる国家に再生することを念じております。独裁国家に限らず、

日本でも組織のリーダー達が勘違いして、人徳もなくただ権力を振りかざして響を響かしています。多くの難問が待ち構えている現在、様々な意見を取り入れて、じっくりと時間をかけて解決策を探すべきでしょう。翻って十三年目に入る「いきいき会」も難問を抱えています。英知を結集して脱皮・再生をはかりましょう。最後になりますが、

## 新年の挨拶

会計担当 酒井慎夫

最近、運営資金の問題で困窮する心配はありませんが、銀行筋の硬貨五十枚を超える取引手数料六百六十円を支払う必要があるという問題については、手を焼いています。サークル活動で世話をされる方におかれましては、大変だと思えますが、千円以上の会費の場合には札にて入金していただきたく切にお願いいたします。

また予算の使い方については、蓄えておくだけでなく有効に使うことも大事だと思えます。会計担当としていろいろと考えていきませうが、会員の皆様からご提案をいただければありがたいと思っております。

## 新年の挨拶

事務局次長 澤村 玲子

謹んで新年を祝い「挨拶」を申し上げます。願わくば、今年は敵対する国の狭間で多くの命犠牲になりませんように...願わくば天災に怯える頻度が少しでも減りますように...そして駅前よろず茶屋に一人でも多くの笑顔が増える年になりますように...私個人では特別はないまでも、今私に出来る事を大事にして、謙虚に誠実に今年も心がけ感謝深くサークルで愉しみ学びの日々を過ごしたいと思っております。

私の祖父は日本画家でしたのでその影響で昔から

**第六位**  
**市の広報誌が当会を紹介**  
 福井市の健康福祉部が、八月二日開催のよろず討論会を取材され、その結果が市の広報誌FUKUIの九月十日号に「人生はいつも青春、地域が輝く新しい力」という当会のモットーから取った言葉で、他の三つのよろず茶屋とともに紹介されました。その中でも、当会は「市内ナンバーワンのサークル数」、「独自の新聞、ホームページを制作」



第9回新年会の模様

た。日頃会う機会が少ない会員同士が親しく懇談できた新年会でした。

**第七位**  
**新サークル誕生など**  
 新しいサークルとして、おしゃべりサロン、チャレンジパソコン、私の趣味の三つが四月からスタートしました。これで、合計二十七のサークルが行われるという他に例を見ない高齢者団体になっています。個別のサークルでは、月当りの開催回数が多いピンポンの会と健康麻雀の参加者が多く、単独のサークルでは、十二月開催のうたのサロンが約八十名の参加者を集め



広報誌紹介された記事

として、大きく紹介されました。

**第八位**  
**よろず茶屋の壁面に絵画を展示**  
 当会の主会場であるよろず茶屋には、サークル活動に必要な諸設備が揃っていますが、参加者がよく見える入って右側の壁面は殺風景でした。そこで、会員の絵画作品やコレクションを展示することにしました。展示品は、時々交換をしています。雰囲気は良くなっ



おしゃべりサロンに集まった会員たち

**第九位**  
**会員の国家表彰**  
 秋の叙勲で、当会運営委員の井上清一氏が、教育研究功労の分野で瑞宝小授賞を、また小林会長が長年率いてこられた福井童謡の会が、内閣府の記念章として「社会参加章」を、それぞれ授与されました。



よろず茶屋の右手壁面の絵画の展示

**第十位**  
**当会会員らが北陸新幹線開通時の到着客を歓迎**  
 三月十六日に敦賀まで開通した北陸新幹線からの降車客を歓迎しようと、夜明けの会のメンバーたちが、



お揃いの法被で新幹線一番列車の乗客を歓迎

**第一位**  
**濱田相談役のご逝去**  
 当会の設立以来、濱田芳雄さんは、豊富な実業界での活躍をベースに、相談役として当会の組織化や運営を指導されたほか、多くの人生訓を当新聞に連載され、まさに当会の精神的なバックボーンでもありでありました。そのご逝去は当会にとつて大きな喪失であったと思います。改めてご貢献に感謝したいと思います。



故 濱田相談役

**第二位**  
**充実した例会講演**  
 多くの講師の方々に、例会で講演をして頂きました。二月は、「人生一〇〇年時代を今日も生きる」と題して中村加津代氏、三月は、「愛される県民鉄道を目指して」と題して小川俊昭氏、四月は、「身近な地名から

**第三位**  
**発表会の開催**  
 十一月八日(水)、アオッサにおいて当会のサークル活動の発表会が開催されました。口頭や展示パネルにより、ほとんどのサークルが、その活動状況を報告さ

古代史へ、演歌の作詞に法則はあるか」と題して片桐哲郎氏、五月は、「山歩きのおすすめ」と題して、服部佐和子氏、六月は、「美しい日本の歌」と題して小林久子氏、七月は、「満州で残留孤児にならなかった僕」と題して、宮岸清衛氏、八月は「悔い無き我が人生を語る」と題して大野勉氏、九月は、「ホタルの再生と地域づくり」と題して森岡正巳氏、十月は、「こころの元気づくり」と題して松山千種氏、十二月は「福井県の文化振興プランについて」と題して小西富美子氏が、夫々有益な講演をされました。講演の概要は、当新聞に記載されています。

**第四位**  
**富山へのバス旅行会**  
 十月三日(木)には、富山方面へのバス旅行が挙行され、三十九人が参加されました。当日は、あいにくの天候でしたが、魚津の埋没林博物館、高岡の国宝



映像を使ったyoutubeの会の発表

**第五位**  
**新年会の開催**  
 年初の二月二十五日(木)には、ウエルアオッサで第九回の新年会が開催されました。五十名の会員が参加され、会は、祝賀の尺八の演奏、華麗な吟部ではじまり、たつぷりとした昼食懇談の時間を経て、落語、合唱、芸能倶楽部のダンス、カラオケと続き、最後は大抽選会を行って終了しまし



魚津埋没林

令和7年1月の行事予定表				
日	曜日	活動場所	開始時間	行事名
1	水	年 始 休 暇		
2	木			
3	金			
4	土			
5	日			
6	月	B	13:00	合唱サークル
7	火	AM 市体育館	13:00	ピンボンの会
8	水	B	13:00	映画鑑賞会(洋画)
9	木	B	13:15	チャレンジパソコン
10	金	AM ハピリン4F	13:00	芸能クラブ
11	土	B	13:00	よろず討論会
12	日	AM		卓話を楽しむ会
13	月	B	13:15	新聞記事を読む会
14	火	AM 市体育館	13:00	ピンボンの会
15	水	B	13:00	運営委員会
16	木	B	13:00	有望投資銘柄討論会
17	金	AM	13:30	うたのサロン
18	土	B	13:15	私の趣味
19	日	AM		YouTubeを楽しむ会
20	月	B	11:00	手作りの会
21	火	B	13:00	短歌の会
22	水	B	10:00	おしゃべりサロン
23	木	B	13:15	映画鑑賞会(邦画)
24	金	B	13:15	易しい科学
25	土	AM 市体育館	13:00	ピンボンの会
26	日	B	13:00	歴史を楽しむ会
27	月	AM ウェルアオッサ	11:00	新年会
28	火	B	13:00	川柳同好会
29	水	B	13:15	新聞記事を読む会
30	木	B	13:00	音楽鑑賞会
31	金	AM ハピリン4F	13:30	ピンボンの会
		コートダジュール	13:00	気軽にカラオケ
			13:00	囲碁将棋
			13:30	夜明けの会
			13:00	カラオケうた会

AMは健康マージャン、3階会議室で13時開始、Bは2階会議室

**令和六年十二月の行事予定**  
**歴史を楽しむ会**  
**松平康庄公が**  
**創設した松平試農場**  
**講師 小坂武士**  
 福井藩松平家十八代当主・松平康庄公は、祖父慶永公の「国を豊かにする工夫は農事に在り」との意を承け、日本の「先端農業振興の礎」として、明治二十六年に旧福井城本丸・二の丸・三ノ丸に「松平試農場」を創設しました。それは、農産物の増殖や品種改良・新

種育成に加えて園芸伝習所の設立・技術者育成等にも多大の貢献をしました。一町六反九歩の広大な耕地面積には果樹園(りんご・桃・梨・ぶどう・柿など)と蔬菜園(米・麦・そば・大根・人参・かぼちゃ・きゅうり・ごぼう・トマト・西瓜など)が増殖されました。その後、『松平試農場』は大正十年、県庁移転新築のため、坂井郡細呂木村山室(現あわら市山室)へ移転し、昭和三十一年、坂井農業高等学校へ譲渡して、六十三年間の歴史の幕

**映画鑑賞会**  
 一月七日(火)の洋画は、武器よさらば、踊るニューヨーク、キリマンジェロの雪が、一月二十一日(火)の邦画は、わが恋せし乙女、嵐を呼ぶ男、妻は告白するが、上映候補です。なお、中国映画は、二月までお休みです。  
**易しい科学の話**  
**有機ELと液晶テレビ**  
**どこが違うの？**

昔のブラウン管テレビに対して、液晶テレビの出現は、薄型で大きな画面のテレビを実現した画期的な開発でした。日本の会社シャープが世界をリードしました。ところがシャープが苦境に落ちいつています。それは、有機ELというあたらしい原理のテレビが韓国のメーカーで先行開発されたからです。有機ELテレビは液晶テレビとどこが違うのか、液晶テレビにはない特徴があるのだろうかなど

**私の趣味**  
 講師 吉岡芳夫  
 今月は、川柳、短歌、作文、読書などの趣味を取り上げます。それらを始めたり、読んだり、作ったり、発表したりしたきっかけや、楽しさなどを、大いに紹介したいと思います。  
**チャレンジパソコン倶楽部の講座**  
 講師 吉岡芳夫  
 一月の開催予定は、下表のとおりです。

日	曜日	開始時間	内容
8	水	13:15	チャットGPTで会話など
13	月	10:00	パワーポイントの使い方
20	月	10:00	エクセルの使い方
27	月	10:00	Wordの使い方



「グリフィスと生徒」福井市立郷土歴史博物館

越前福井が豊かになる事が必要と考えました。それにはまず科学教育が必要と考えて、理化学教師のグフィスが選ばれたようです。  
 福井滞在中に学生を連れて白山に登っています。そこで白山の標高を測っています。山頂でお湯を沸かし沸騰する温度を測り、標高を測っています。その時の計算値標高と正確な標高との誤差はたったの四%にすぎませんでした。一緒に登った学生たちは温度を測るだけで山の高さが分かることに非常に驚いたと思います。こういう体験が福井の若者たちに学ぶことの大切さを



カラオケ忘年会に参加された方々

また、福井藩の留学生であつた日下部太郎も、ラトガース大学で設計、物理学、化学、機械学、建築学、土木工学などの理工学を学んでいました。日下部太郎も元気に福井に戻っていたら、格段に福井が進歩していたのではないかと残念でたまりません。  
**忘年会を開催**  
 十二月六日(金)にコートダジュールで、カラオケうた会の忘年会が開かれました。常連の十一人が十一時半にコートダジュールに集合、まずカツカレーの昼



音楽鑑賞会のクリスマスイベント

食をいただいたから、予め登録していた歌を、フルコーラスで和気あいあいに歌っていきました。  
**音楽鑑賞会で**  
**クリスマスイベント開催**  
 十二月二十四日(火)の十一時半から、常連の十六人がよろず茶屋に集まり、音楽鑑賞会のクリスマスイベントが開催されました。まず、小林会長のご挨拶の後、おいしい芝寿司の弁当やお菓子をいただきながら歓談、そのあと年末定番のベートーベンの交響曲第九番二短調、合唱第四楽章の歓喜の歌を聴きました。次いで、クリスマス特集と

肉売り場開店前の客はクマ  
 澤村 玲子  
 厳寒にぬくもりくれる友いずこ  
 大野 勉  
 立ち話帰って気づく社会的窓  
 山田 良彦  
 忘れぬよう書いたメモ帳あれ！どこに  
 増永 一夫

指を折る爺は川柳 小坂 武士  
 婆短歌  
 どうなるや迎年の鍵 目覚めかも 斎藤栄三郎  
 米寿でもゴルフは盛ん 同級生 吉岡 芳夫  
**令和六年十二月の川柳同好会の優秀句**

あのあのう目の前の人 名前出ず 新田ヨシエ  
 懲りもせず大幅値引き 申し込む 高谷三恵子  
 年なのよ座る若者 知らんぷり 吉田美恵子  
 おしゃれより熱い寒いに 合わす服 南部 歳子  
 老いてなお得るもの多い いきいき会 中野ふさゑ  
**会からのお知らせ**  
**第十回新年会は、予定通り一月二十四日(金)の十一時開場、十一時半開宴で行われます。参加者は、事前にチケットを購入された方に限りますのでご注意ください。**  
**当福井いきいき会新聞は、一年分を二千円で、希望者に郵送しております。継続される方や、新たに希望される方は090-1392-5405 吉岡までご連絡ください。**